

指定管理者候補者の選定結果について

西蒲区役所地域総務課所管の新潟市西川地区体育施設等について、令和4年8月7日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	① 新潟市西川体育センター ② 新潟市西川野球場 ③ 新潟市スポーツパーク西川	区分	公募
所在地	① 新潟市西蒲区川崎1番地1 ② 新潟市西蒲区升潟917番地 ③ 新潟市西蒲区升潟836番地		
施設の概要	<p>上記施設は、市民の健康の増進とスポーツ振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする施設である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市西川体育センター アリーナ（バスケットボールコート1面） ・新潟市西川野球場 野球場1面、ナイター設備 ・新潟市スポーツパーク西川 テニスコート3面（砂入り人工芝）、ナイター設備 多目的グラウンド（人工芝）ナイター設備、 屋根付きゲートボールコート2面 		
指定管理者申請者 評価会議	委員 宮川 新一（関東信越税理士会巻支部 会員） 委員 堀川 正雄（新潟県社会保険労務士会三条支部 会員） 委員 篠田 邦彦（新潟大学 名誉教授） 委員 田中 久美子（西蒲区自治協議会 委員）		
指定管理者 （候補者）	西川スポーツフィールド運営グループ 代表団体 環境をサポートする株式会社きらめき 代表取締役社長 山田 茂孝 住 所 新潟市中央区東堀前通6番町1061番地		
指定期間（予定）	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
選定理由	<p>選定にあたっては、2団体から応募があり、評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した結果、以下の理由により上記の候補者が最適であると判断し選定した。</p> <p>候補者は、施設の管理運営方針が公の施設の管理運営にふさわしい内容であり、管理運営方法についても、利用者の平等利用が確保される提案であることなど、他団体の提案に比べて総合的に優れている。</p> <p>なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。</p>		

<p>現在の指定管理状況との主な変更点</p>	<p>利用者サービスに関する取組として、施設コンディションの向上や備品の充実を図ることや、高齢者や障がい者の利用を意識した取組が具体的に提案されている。また、安全管理の対策・緊急時の対応について具体的に示しており、利用者が安心して施設利用できる内容が提案されている。</p>
<p>スケジュール</p>	<p>第1回評価会議 8月 5日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 公募要項等公表 8月 7日 募集説明会 8月26日 質問受付 8月29日～9月 2日 質問回答 9月13日 応募受付 9月26日～30日 第2回評価会議 10月31日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。</p>
<p>所管部署 (問い合わせ先)</p>	<p>西蒲区役所 地域総務課 広報・文化スポーツグループ TEL：0256-72-8102 (直通) E-mail：chiikisomu.nsk@city.niigata.lg.jp</p>

【参考】現指定管理期間の評価（令和2年4月～令和5年3月）

指定管理者	西川地域コミュニティ協議会
総評	これまでの指定管理の経験を活かし、利用者が安心して安全に気持ちよく施設が利用できるよう丁寧な対応に努めているほか、地域と良好な関係を築き運営に活かされている。指定管理者として優良と評価する。

別表（評価結果）

選定基準・評価項目		配点	候補者	A
施設の平等利用の確保	施設の管理運営方針・管理運営方法	10点	8.25	6.5
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	利用者サービスへの取組	10点	8	6.5
	利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	10点	7.75	6.75
	要望や苦情の把握・対応	10点	8	6.5
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	10点	7.5	6.5
	自主事業の提案内容	10点	7.75	6.75
	区内スポーツ施設との連携	5点	3.75	3
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10点	7.75	5
	人材育成の取組・業務の自己管理システム	5点	4.25	3.25
	安全管理の対策・緊急時の対応	10点	8.5	6.25
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	5点	4	2.5
	地域との連携・社会貢献活動への取組	5点	3.75	3.75
合計		100点	79.25	63.25

※点数は、評価会議の委員4名の平均

新潟市西川地区体育施設等指定管理者 応募者一覧

西蒲区地域総務課

No.	団体名	所在地	代表者
1	西川地域コミュニティ協議会	新潟市西蒲区旗屋 701 番地 2	会長 田中一男
2	西川スポーツフィールド運営グループ	新潟市中央区東堀 前通 6 番町 1061 番 地	代表団体 環境をサポートする株式会社 きらめき 代表取締役社長 山田茂孝

新潟市西川地区体育施設等 指定管理者申請者 事業計画の比較

項目	選定者		A
1. 事業者の概要	(代表団体) 環境をサポートする株式会社きらめき	(共同事業体) 株式会社 丸富	西川地域コミュニティ協議会
	設立 : S38. 12. 23 資本金 : 5,000 万円 役員・雇員人数: 797 名 事業内容: トータルビルメンテナンス(設備管理、警備、清掃、電話交換案内)技術の開発及びサービスの提供、指定管理者業務・医療関連事業・マンション管理業務・保険代理店 体育施設指定管理運営実績: 新潟県立紫雲寺記念公園体育施設、白根野球場、小須戸武道館・小須戸体育館 他	設立 : S10. 3. 10 資本金 : 2,000 万円 役員・雇員人数: 78 名 事業内容: スポーツ施設の維持管理・設計施工・運営管理、グラウンド・緑地管理機械販売・修理、スポーツ器具の販売修理 体育施設指定管理運営実績: 白根野球場、新津地域学園体育施設、小須戸武道館、三条市総合運動公園 他	設立 : H18. 6. 4 役員・雇員人数: 52 名 事業内容: 地域の安心安全活動、福祉活動、教育文化活動、環境整備活動、広報まちおこし活動、スポーツ活動 他 体育施設指定管理運営実績: 新潟市西川地区体育施設等
2. 施設の管理運営方針・管理運営方法	【経営理念】 1. 安全・安心・快適なスポーツ環境の提供 ～スポーツを通して地域の健康増進・市民交流・防災活動に貢献します～ 基本方針①平等利用の確保、法令遵守、社会的良識ある行動を確約します。 基本方針②安全・安心・快適な利用環境を提供します。 基本方針③民間ノウハウを活用し、新潟市および西蒲区の施策を具現化します。 基本方針④より一層の地域貢献、愛される施設を目指します。 2. 組織力をフル活用した新潟市内スポーツ施設包括的管理 3. 施設アドバイザー制の導入、有資格者巡回による品質維持活動		・新潟市民のスポーツへの取り組みに積極的に係わり、集える場づくりとスポーツの普及、振興の場づくりとともに西川地域の活性化への基点存在となりうるような運営を目指す。全ての市民が平等・公正かつ安全・安心で施設利用が出来る運営を行う。 ・消防士、警察官等の経験豊富なスタッフによる運営を行う。 ・スポーツ協会、振興会、スポーツクラブ等と連携して、地域の活性化を図る。 ・情報の発信を行い、多くの人に周知してもらおう。 ・環境に配慮した運営を行い、地域社会に貢献する。
3. 利用者サービスへの取組	1. 安全・安心・快適なプレーゾーンの提供 A) 初期メンテナンスによる施設コンディション向上 2. 利便性向上のための取組み A) 備品の充実によるサービス向上 3. 高齢者・障がい者の利用を意識した取組 A) 見やすく分かりやすい注意喚起看板の増設 B) バリアフリー意識による身近な改善活動		・安心・安全に利用してもらえるように、快適で利便性が良い環境を整える。 ・アンケートの実施と要望に沿った対応を行う(夏のパラソル設置等)。 ・健康をテーマとした教室等、地域の要望に沿った取組を行う。
4. 利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	1. 広報活動 A) マスメディアによる広報 B) インターネットによる広報 C) パンフレット、チラシ、市報等紙媒体による広報 2. 利用者数及び稼働率アップに向けた自己管理システム(PDCA サイクル) 「公の施設目標管理型評価」四半期評価を行い、PDCA サイクルを回す。 A) 目標設定 利用者数、使用料収入は年 1.5%成長を目指す。稼働率は新津地域学園を参考に年 0.9%成長を目指す。		・教室、大会の開催を増やすことで、多くの利用者に使用してもらおう。 ・地域のスポーツ団体と連携して、イベント、ニュースポーツに取組む。 ・ホームページの更新を行い、情報を発信することで、新たな利用者呼び込む。
5. 要望や苦情の把握・対応	1. 苦情処理体制の確立 2. 要望への対応 A) アンケート、現場メモ、お問い合わせフォーム B) 第三者評価委員会、スタッフミーティング、現場報告会の開催		・利用者からの要望、苦情を全職員スタッフが共有し、再発防止に努める。 ・アンケートの実施、ご意見箱の設置、窓口での対応にて要望、苦情を聞き、改善計画書を作成して対応にあたる。
6. 管理経費の適正把握・環境保護への取組	1. 管理経費削減のための取組 光熱水費が令和 2 年度比 135%増加することを見越した予算編成 A) 施設アドバイザーを中心としたコスト削減計画の作成 B) 学生ほかボランティアの活用 C) 自主事業収入からの維持管理経費充当 D) 環境保全活動による省エネ活動 2. 事務局による予算執行状況の適正把握 A) 現状経費項目の精査による管理経費削減 B) 予算執行のトリプルチェック体制の確立 C) 現場への権限移譲と JV 事務局との役割分担による事務効率化		・効率的な人員配置を行う。 ・水道光熱費の高騰に伴い、未使用時の施設の照明、暖房の切替等の考えられる経費の削減を行う。 ・設備、備品の計画的な点検マニュアルを作成して、早期発見に繋げ、大規模改修を回避することで経費の削減に貢献する。 ・テニスボールのリユース活動、地域クリーン作戦への参加を通して環境保護に取り組む。
7. 自主事業の提案内容	1. 「にしかん健康プロジェクト～西蒲区の健康寿命の延伸を目指して～」への取組 わくわく健康体操、「にしかんやさいのレシピ」教室、健康ウォーキング大会など 2. 第二次「スポ柳都にいがたプラン」「新潟市スポーツコミッション」に沿ったスポーツ振興 A) 協力企業(株)ヴァータックスと連携した健康増進およびスポーツ振興事業 B) スポーツ大会の開催 C) 元プロやトップアスリートによるスポーツ教室		○自主事業は次のことを念頭に進めていく。 ・利用者数の増加を図る取組。 ・健康促進のための取組。 ・地域団体との取組による地域貢献。

	<p>D)初めてスポーツに触れる機会づくり</p> <p>E)3×3 バスケットコート設置【改修提案】</p> <p>F)地域とのふれあい事業 感謝祭、花いっぱい運動、フロアカーリングなど</p>	
8. 区内スポーツ施設との連携	<p>西川総合体育館、城山運動公園体育施設等、中之口地区体育施設等の指定管理者との定期的な連携協議への働きかけ</p> <p>A)西蒲区スポーツ施設長会議【開催提案】</p> <p>B)オンライン会議【開催提案】</p>	<p>○定期的な会合を開催し、西蒲区の魅力を発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題の共有と西蒲区の施設の対応を統一する。 ・共同開催による、大会誘致。 ・講習等の合同研修会の実施。
9. 従事者の雇用・労働条件・人員配置	<p>1. 人員配置の特色と基本的考え方</p> <p>A)スポーツ施設マネージャー制の導入 ⇒ 新潟市内スポーツ施設包括的管理</p> <p>B)スポーツ施設マネージャー(非常勤)、施設長、副施設長には有資格者およびスポーツ施設勤務経験者を配置</p> <p>C)施設長・副施設長休日、夜間時間帯の責任者として運営スタッフを配置</p> <p>D)施設維持管理、屋外作業員として管理員を配置</p> <p>E)設備維持管理、エネルギー、法令管理の責任者として施設アドバイザーを選任(非常勤)</p> <p>2. 当グループとしての男女共同参画への姿勢・取組</p> <p>A)セクハラ・パワハラ監視部署を(株)きらめき本社内に設置</p> <p>B)仕事と家庭が両立できる環境づくりへの支援</p>	<p>○従事者の雇用においては次のことを留意しながら進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適材適所の人員配置。 ・専門知識を持った人材の配置。 ・さまざまな人が働ける環境。 ・働きやすい環境。
10. 人材育成の取組・業務の自己管理システム	<p>1. 施設価値を高めるため人材育成</p> <p>A)施設長取得必須及び常駐職員取得奨励資格 スポーツ施設管理士、スポーツ施設運営士、上級体育施設管理士など</p> <p>B)施設管理、運営管理一般研修各種の実施</p> <p>C)サービス顧問によるスキルアップ研修の実施 元航空会社客室乗務員指導管理職、元新潟市民間校長職経験者による研修</p> <p>D)ハイレベルな安全衛生一般研修(感染症対策)</p> <p>E)上級体育施設管理士による体育施設管理者研修</p> <p>F)(株)丸富によるグラウンド整備・芝生管理講習</p> <p>2. 業務改善の自己管理システム 継続的な改善活動に向けて定期的な自己評価を行い、PDCA サイクルを回す</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新人研修 施設業務把握する。 ・接客、マナー研修 快適性を追求する。 ・防災、救命など緊急事態に備え、避難訓練の実施、普通救命講習を開催する。 ・施設管理に必要な資格の取得者を増やす取組を行なう。 ・受付業務、施設管理業務を標準化するための管理システムを構築する。
11. 安全管理の対策・緊急時の対応	<p>(株)きらめきは本社内に於いて 24 時間体制の管制センターを有しており緊急時には迅速な対応が可能</p> <p>1. 安全管理の対策</p> <p>A)1日5回の巡視による早期発見、早期対応</p> <p>B)緊急時営業中止及び臨時休館基準の設定</p> <p>C)対応マニュアルの整備と避難訓練等、安全管理研修の実施</p> <p>D)けがや熱中症への備えの充実</p> <p>2. 災害・緊急事態発生時の対応</p> <p>A)防災備蓄</p> <p>B)緊急連絡体制図の作成</p> <p>3. 新型コロナウイルス他感染症への対策 県内 No.1、新潟大学医歯学総合病院「清潔環境総合管理業務」スキルの活用 感染症マニュアルの整備、感染症対策消耗品の手配、緊急時の(株)きらめき医療関連サービスチームによる消毒作業</p>	<p>○日常業務における安全管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの安全に対する意識づけ。 ・巡回による安全点検の実施。 ・緊急時の連絡体制。 ・スタッフによる応急処置を行う。 <p>○緊急時の危機管理体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルに従い、施設長がリーダーとなり対応する。
12. 個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	<p>1. 個人情報保護の取り組み</p> <p>A)個人情報保護方針、研修の実施</p> <p>B)インターネットによる個人情報保護リスクマネジメント</p> <p>C)機密情報保持誓約書の取り交わし</p> <p>D)文書管理規定、情報公開既定の作成</p> <p>2. 関係法令遵守の取り組み</p> <p>A)コンプライアンスマニュアル</p> <p>B)反社会的勢力の排除</p> <p>C)新潟県最低賃金ほか労働条件の順守</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報管理及び個人情報を取り扱う上で、発生しやすい事例等参考に取り組み、管理及び個人情報の保護に努め、保護に関する法令、例規等を遵守する。 ・個人情報は「西川地域コミュニティ協議会」個人情報規定に従って取り扱う。
13. 地域との連携・社会貢献活動への取組	<p>1. 地域との連携</p> <p>A)関係団体との連携・協議</p> <p>B)コミュニティ活動への参加(お祭り等の運営協力や協賛活動)</p> <p>C)地域と連動した防災活動 ⇒ 防災デイキャンプの開催</p> <p>D)AED 講師の派遣</p> <p>2. 社会貢献活動への取組</p> <p>A)就労支援として「清掃作業指導講習会」の実施</p> <p>B)中学生職場体験の受け入れ</p> <p>C)地域団体と連携したひとり親家庭支援事業 フードドライブ&ベビー用品・学用品リユース事業(自主事業)</p>	<p>○西川地域活性化のために、地域団体と連携して地域行事への参加・運営に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット・バードゴルフ大会、カーリンコン大会、田んぼサッカー、わんぱく相撲等大会への参加、運営に取り組む。 <p>○地域社会への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代激まつり、健康テーマの教室、テニスボールのリユース活動、クリーン作戦参加。

新潟市西川地区体育施設等指定管理者収支計画の比較

■収 入

(単位：千円)

項目	西川スポーツ フィールド 運営グループ (選定者)	次点	＜参考＞ R2～R4年度 収支報告
新潟市からの指定管理料（委託料）	200,000	207,700	119,097
指定管理業務に伴うその他の収入	0	40	31
自主事業収入	1,250	400	0
R5～R9年度 収入合計	201,250	208,140	119,128

■支 出

(単位：千円)

項目	西川スポーツ フィールド 運営グループ (選定者)	次点	＜参考＞ R2～R4年度 収支報告
人件費	108,947	135,012	76,779
管理費	82,311	54,501	23,094
事務費	9,992	18,627	17,577
R5～R9年度 支出合計	201,250	208,140	117,450